

崎遊協発第168号
2020年6月8日
(本紙含め3枚)

各支部組合長 殿

長崎県遊技業協同組合
理事長 松尾道彦

2019年度分 ホールにおける電気使用量等調査について

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、全日遊連では、「低炭素社会実行計画」に基づき、見出しの調査を実施することになりました。

本調査は、2007年9月に本計画の前身である全日遊連「環境自主行動計画」を策定したことを契機として計画の目標達成度合いを把握すべく2008年から毎年実施されているものであり、調査結果については、警察庁を通じて関係省庁へ報告されています。

また、調査結果については、政府が我が国の地球温暖化対策に係る諸施策を検討実施する際の資料の一部となるため、精度の高い調査が求められています。

2018年度分の本調査では、全国の回答ホール数が8,320ホール(回答率90.5%)であったとのことです。

なお、本県は全てのホールの皆様からご回答をいただき、回答率は100%でありました。ご協力いただきました各支部組合並びに組合員ホールの皆様に厚くお礼申し上げます。

2019年度分についても従来同様精度の高い調査を実施したく存じます。

つきましては、ご多用中誠に恐縮ですが、本調査へのご協力方について格段のご配慮を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

1 調査方法

各ホールに対する調査は、**別紙1・ホール用**により行って下さい。

(※ 別紙1については、県遊協ホームページに、ワード版とエクセル版を掲載しますので、ご利用ください)

2 調査事項

- (1) 設置遊技機台数、営業日数、営業時間、延床面積
契約電力会社、電気使用量、最大需要電力(月最大デマンド値)

※ 最大需要電力(月最大デマンド値)について
この数値は毎月の「電気料金請求書」や「電力会社への問合せ」にて確認できます。

- (2) CO₂排出抑制対策
(3) 省エネ法に基づく当業界の「ベンチマーク制度」
(4) その他

- 3 調査対象期間
2019年4月～2020年3月までの1年間
- 4 回答期限
本年7月20日(月) 県遊協 FAX 095-822-4959
- 5 本件問い合わせ先～全日遊連業務課 TEL 03-3260-7371

ホール名	(記入者(担当者)名)		
住所	〒		
電話番号			
FAX番号	電話番号	FAX番号	
遊技機台数			
ぱちんこ遊技機	回胴式遊技機	その他	総台数
台	台	台	台
延床面積(小数点以下四捨五入) ※駐車場は含めない		営業日数(年間)	日
m2	営業時間(1日)	時 分 から 時 分まで	計 時間 分

①遊技機台数の「その他」は、「ぱちんこ遊技機」、「回胴式遊技機」以外の遊技機です。「パロット」は、「回胴式遊技機」です。

②延床面積は、ホールの営業に関係している場所(下記の「請求金額」部分と合致。)全てについてご記入していただきますが、**駐車場は含まない**で下さい。(下記の請求金額に駐車場の電気使用量が含まれている場合でも上記の延床面積欄には駐車場の面積は含めないで下さい。)

(1) 貴ホールにおける契約電力会社、電気使用量及び最大需要電力

※2社以上の電力会社と契約している場合は、電力会社を2つ記載し、数値については、合算した値をご記入下さい。

契約電力会社名	電気使用量(kWh)		最大需要電力(月最大デマンド値)(kW)	
2019年 4月		kWh		kW
5月		kWh		kW
6月		kWh		kW
7月		kWh		kW
8月		kWh		kW
9月		kWh		kW
10月		kWh		kW
11月		kWh		kW
12月		kWh		kW
2020年 1月		kWh		kW
2月		kWh		kW
3月		kWh		kW
合計		kWh		kW

①電力会社からの「電気料金等請求書」、「電気ご使用量のお知らせ」等に記載されている2019年4月から2020年3月までの電気使用量および最大需要電力(月最大デマンド値)をご記入下さい。

②電気使用量は、「契約電力」、「最大需要電力」、「最大デマンド値」と間違えないようにご記入下さい。

③最大需要電力(月最大デマンド値)は、「契約電力」と間違えないようにご記入下さい。

④テナントの場合は、管理会社等からの請求書により、当該ホール分をご記入下さい。

⑤複数ホールの合計のみ把握し、記入している場合は、ホール数をご記入下さい。→→→→→→→→

ホール

(2) 貴ホールにおけるCO2排出抑制対策について

下記の項目で、既に貴ホールに導入されている対策(2019年度に導入したのも含む)に○を付けて下さい。

また、貴ホールで未導入対策のものの中で、今後導入したい対策には△を付けて下さい。

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> A 担当者を決めて節電対策を行っている | <input type="checkbox"/> B 電気の「見える化」設備を導入している(契約用の計量器は除く) |
| <input type="checkbox"/> C LED照明を導入している | <input type="checkbox"/> D 空調の設定温度を(節電寄与のため)ルール化している |
| <input type="checkbox"/> E 営業時間以外は、ホール照明を全灯にしていない | <input type="checkbox"/> F 電力ピークカット対策を行っている |
| <input type="checkbox"/> G ホールに太陽光発電設備を設置している | <input type="checkbox"/> H 省エネに配慮された建物構造になっている |
| <input type="checkbox"/> I その他 () | |

(3) 省エネ法に基づく当業界の「ベンチマーク制度」について、該当する箇所○を付けて下さい。

2019年4月から、当業界に対し省エネ法に基づく「ベンチマーク制度」(以下「本制度」という。)が導入されました。本制度は、事業者の省エネ状況を業種共通の指標を用いて評価し、各事業者が目標の達成を目指す省エネ取組を進めていくものです。

(参考：資源エネルギー庁「パチンコホール業のベンチマーク制度の概要」)

https://www.enecho.meti.go.jp/category/saving_and_new/saving/procedure/pdf/pachinko-benchmark.pdf

- 本制度において、ベンチマーク指標の値は「延床面積」「ぱちんこ遊技台数」「回胴式遊技台数」「年間営業時間」に対するエネルギー使用量の実績値を用いて算出されることをご存知ですか？ A 知っている B 知らなかった
- 本制度における事業者クラス分け評価において、ベンチマーク目標達成事業者は、エネルギー消費原単位について1%以上の低減を達成していなくてもSクラス(優良事業者)として位置づけられ、省エネ対策に係る融資制度を活用する際の選択肢や評価の面で有利になることがあることをご存知ですか？ A 知っている B 知らなかった

(4) ホールの空調負荷低減のための省エネ対策について

ホールにおける空調負荷(冷房や暖房による熱量調整)は非常に大きいですが、空調負荷低減のための対策として貴ホールが採用している省エネシステムに○を付けて下さい。

- | | | |
|--------------------------------------|--------------------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> A. 空調制御システム | <input type="checkbox"/> B. 換気制御システム | <input type="checkbox"/> C. 従業員による手動対応(自動制御システムは無い) |
| <input type="checkbox"/> D. その他 () | | |

以上